

公 表 日

令和元年10月23日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度 異常洪水時防災操作検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山 一弥 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 元年10月23日
契約業者名	令和元年度 異常洪水時防災操作検討業務水源地環境センター・東京建設コン
契約業者の住所	東京都千代田区麴町2-14-2 麴町NKビル
契約金額	13,915,000円(税込み)
予定価格	13,915,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 元年10月24日
履行期間(至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

# 契約理由書

1. 業務件名 令和元年度 異常洪水時防災操作検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 令和元年度 異常洪水時防災操作検討業務  
水源地環境センター・東京建設コンサルタント設計共同体
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

## 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、ダムの異常洪水時防災操作における下流河川へ与える影響を軽減することを目的として、九州地方整備局が管理する鶴田ダム、緑川ダムをモデルダムとして、異常洪水時防災操作方法の検討を行うものである。

### 2) 業務の内容

- ・計画準備 . . . . . 1式
- ・異常洪水時防災操作方法の検討 . . . . . 1式
- ・他ダムへの適応性等に関する概略検討 . . . . . 1式

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」における有益な代替案、重要事項の指摘があり最も優れた記載であり、特定テーマの「ダムの異常洪水時防災操作における、下流河川へ与える影響を軽減するためのダム操作方法（見直し含む）とその留意点」に対する技術提案の的確性について、与条件との整合性が高く、実現性についても説得力のある優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川管理課長